

5 組織運営

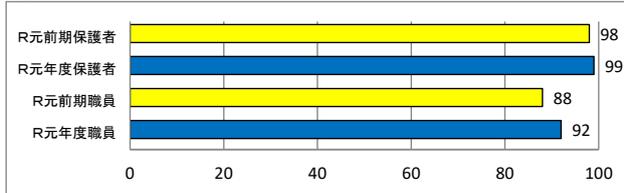
| 具体的な内容 | | 自己評価A | 関係者評価 | 関係者評価委員(学校評議員)のコメント |
|--|---------------------------|--|-------|--|
| 学校の課題を明確にしなが ら、特色ある学校づくりを計 画的・組織的に 行っている。 | 前期 | 良好 | 良好 | 学校教育目標の下、安定した学校づくりがなされており、子どもたちがよく育っている。情報発信なども適切になされた。 金庫管理に関しては、昨年度他校で問題があったが、現状維持するだけでなく、管理方法を更に工夫するなどアップデートがなされていて、とてもよい。 |
| | 年度 | 良好 | | |
| 評価指標 | 実践課題 | 主な取組 | | 自己評価B 前期 年度 |
| (9)学校の明確な運営・責任体制 | ①経営方針や重点施策の明示 | ・3本柱を核とした経営方針・教育目標や児童像、重点施策の明確化と保護者、地域への情報発信 | | 4 4 |
| | ⑩学校評価の効果的運用 | ・アンケート項目の検討・校内評価委員会 | | |
| (10)教育課程の編成と実施 | ⑨教育目標実現のための適切な時数配分と計画的な実施 | ・特色ある教育課程の編成・授業時数の確保・学校行事の実施と課題把握 | | 3 4 |
| | | ・教科、道徳、総合のねらいの達成・体験学習や地域素材を生かした教育活動 | | |
| (11)効率的な事務運営及び情報管理 | ⑫各種会計管理の徹底 | ・学校納金の明確な管理執行・会計報告・諸帳簿の保管と定期的な点検 | | 4 4 |
| | ⑬情報管理の適正化 | ・個人情報の管理 | | |

【前期(→年度)】
 ・今後もブログや「北小だより」の紙面等を活用し、経営方針や重点施策及び取組状況の周知を図る。また、PTAや平元小と意見交流を図りながら閉校や統合に向けた準備を推進していく。
 ・新学習指導要領実施移行期間のため、追加・移動した単元を確認して落とさず指導に当たれるようにする。
 ・金庫保管状況確認表について定期的に記入内容を確認し、長期にわたる現金保管がないように注意喚起をその都度行う。
 ・学年会計等は主査が主に継続実施する。さらに会計処理が円滑に行われるように、支払い等は迅速に実施する。また、複数の目でチェックする体制を継続する。現金の取扱いには、十分に配慮するため、金庫内の管理を定期的に行う他、金庫保管状況確認表を効果的に活用する。
 ・情報担当と連携を図りながら、共有PCの管理を適宜実施し、共有意識を高める。

【年度(→次年度)】
 ・次年度も各種行事やPTA、入学説明会の機会等に経営方針や重点施策の周知を図るとともに、「北小だより」の紙面や、ブログを充実させながら子どもたちの教育活動の様子を分かりやすく伝える。
 ・学校評価に関しては児童の思いや保護者の声にできるだけ耳を傾けるとともに、結果を直接児童や保護者に伝えながら、分析結果を経営に反映させる。
 ・PTAの理解を得ながら、閉校や柴平小学校開校に向けた取組を各教育活動と効果的に連動させて、学校教育目標及び目指す子ども像の具現化を図る。
 ・ALT訪問計画と合わせて新しい教科(英語)の時数を確保したり、目標実現のための有効な教材選定を行っていく。
 ・平元小学校と連絡を取りながら、柴平小学校の特色ある教育課程の編成を構想していく。
 ・学年会計等の管理は、主に主査が継続実施する。会計が適正に処理されるよう、今後も複数の目でチェックするシステムを継続していく。金庫内の現金の取り扱いについては、金庫保管状況確認表を活用することで、長期間金庫内に現金が入っていることがないようにする。
 ・情報管理については、校務用PCの取り扱い、データの適正管理を周知徹底し、トラブルの未然防止に努める。

< (9) に関するデータ >

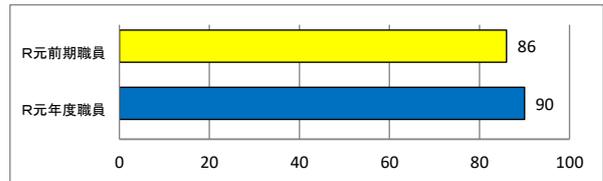
①経営方針や重点施策の明示



(保護者アンケート記述より)

・ブログは他の学年の様子も分かるので、来年度への期待にもつながっている。
 ・行事の写真なども見られてありがたい。

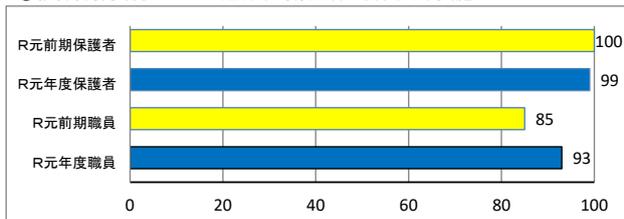
⑩学校評価の効果的運用



子どもたちや保護者には画像も活用しながら、学校教育目標や目指す子ども像、今年度のキャッチフレーズ等を繰り返し説明することで、それらが少しずつ浸透してきている。子どもたちには、特に成果や課題となった項目について、もう少し意識させていく。また、次年度は、閉校・統合に向けて更に一体感がもてるよう、工夫した伝え方を構想していく。ブログに関しては、重点施策と関連付けた記事の内容の掲載を意識していく。

< (10) に関するデータ >

⑨教育目標実現のための適切な時数配分と計画的な実施



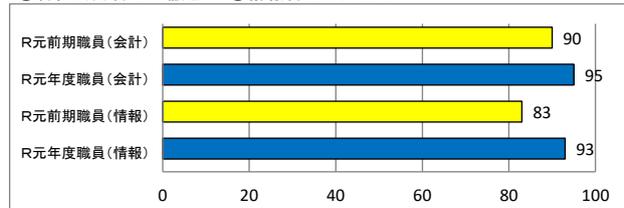
(保護者アンケート記述より)

・学習発表会では、一人一人が生き生きしていた。それまでの取組の楽しさが伝わってきた。
 ・学習発表会では声小さく盛り上がり欠ける感じがした。
 ・平元小との交流活動は、統合に向けてとてもよい。
 ・閉校行事を子どもたちの記憶に残るものにしてほしい。

教育目標を達成するための時数配分については、計画的に実施できており、定められた標準時数を上回って実施できる予定である。各種行事やふるさと・キャリア教育に関しても、地域性を生かした活動がなされた。平元小学校との交流活動に関しては、1~4年生による交流だけでなく、北っ子集会での交流やスクールバンド部の演奏披露など、年々充実してきている。次年度も、閉校・統合を見据えた取組や新しい学習指導要領への対応など、子ども主体と

< (11) に関するデータ >

⑫各種会計管理の徹底 ⑬情報管理の適正化



各種会計処理に関しては、「金庫保管状況確認表」を活用するなどシステムが整備され、迅速かつ正確に処理されるように努めている。今後も、複数の目によるきめ細かなチェック体制により、不祥事根絶に努めるとともに、スピーディーな会計処理を心がける。
 また、情報管理に関しては、一昨年度からセキュリティが強化されたこともあるが、引き続き、個人情報漏洩防止に努めていく。

| 自己評価A及び外部評価の評価区分 |
|------------------|
| ○ きわめて良好 |
| ○ 良好 |
| ○ おおむね良好 |
| ○ やや不十分 |
| ○ 努力を要する |

| 自己評価Bの評価基準 | |
|------------|---|
| 5 | 実現状況は極めてよく意識も高い／数値目標に対して91%以上達成・前年度比108%以上 |
| 4 | 実現状況は良好で意欲もある／数値目標に対して80~90%達成・前年度比103~107% |
| 3 | 実現状況はおおむね良好／数値目標に対して60~79%達成・前年度比98~102% |
| 2 | 実現状況はやや不十分で取組が不安定／数値目標に対して50~59%達成・前年度比93~97% |
| 1 | 実現状況は不十分で努力を要する／数値目標に対して49%以下の達成・前年度比92%以下 |